

本丸だより

令和5年度 第12号 令和6年3月22日(金)

新発田市立本丸中学校

新発田市緑町2-7-22

TEL 0254-22-2525

FAX 0254-22-0342

<https://honmaru.shibata.ed.jp/>

本丸中学校ホームページ



本丸中学校ホームページ



確乎不拔の志

～ 幸あれ 本丸 ～

校長 三浦 学

笑顔の春。春告草、冬の厳しい寒さを耐え忍び春を待ちかねたように固い蕾を開く梅。春を告げる幸せの春。本日22日、3学期終業式を迎えました。今年度一年間の保護者、ご家族、地域の皆様のご理解、ご協力、ご支援に心より感謝し御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

終業式で、生徒に次のような話をしました。

早いもので、3学期、そして令和5年度が結びとなります。皆さんが、無事に終業式を迎えられたことを心から喜びたいと思います。本当におつかれさまでした。

新型ウイルス、インフルエンザが感染拡大する中、皆さんは、目標に向かって今やるべきことをやり遂げ、困難を乗り越え成長してきました。2年生を中心に3年生を心を込めてあたたかく送り出し、修学旅行の取組も本当に見事でした。テストや新生徒会のスタート、学年の締めくくり、部活動の新人戦。皆さんが3学期、そしてこの1年、やってきたプロセスや成し遂げたことは、本当にすばらしく、誇りをもってよいことです。皆さんが、こうして、いてくれるだけで嬉しいことですが、皆さんは、3学期、そして令和5年度を、十分に幸せな、ウェルビーイングなものにしてくれました。そんな皆さんに、心より敬意を表します。

さて、令和5年度を結び、令和6年度に向かうにあたり、こんなふうに皆さんにやっていってほしいという願いを込めて、この言葉を皆さんに送りたいと思います。

「^{かっこふたつ}確乎不拔の志」です。「確乎不拔」は、「意思や精神がどっしりとして、何事にも動じない様子」を表しています。皆さんは、4月から最上級生、2年生に進級します。未知の世界、まだ知らない世界、経験のない世界へまた一步進みます。特に新3年生は受験が目の前にやってきます。部活動では、地区大会や県、北信越、全国大会と集大成の時期を迎えます。そんな大一番を前にしても、怯まず、臆さず、気後れせず、ためらわず、敢然と立ち向かっていってほしいと思います。

1年前の野球のWBCで、大谷選手は「憧れるのはやめましょう」と言いました。そして、日本代表の選手たちは、その“憧れの”巨大な相手に、怯まず、臆さず、気後れせず、ためらわず、敢然と立ち向かっていきました。そして、目標の「世界一」を達成しました。人間ですので、怯んだり、弱気になったり、不安になったり、重圧を感じたりということはあると思います。しかし、最初の話のように、皆さんがこれまでやってきたこと、やってきたプロセスはすばらしいもの、誇りをもてるものです。どうぞ、野球の日本代表のように、怯まず、臆さず、敢然と、“確乎不拔の志”で、目標達成に向けて挑戦していってほしいと思います。(参考図書 栗山英樹 著『栗山ノート2 世界一への軌跡』)

今年度、みんなの幸せ、ウェルビーイングをめざして取り組んできました。全校朝会や学校だよりで幸せになる要素を紹介してきました。「利他の心」「目標をもって努力し成長すること」「つながり」「思いやり」「感謝」「受け入れること」などでした。

志、目標をもって成長しようと努力することは、幸せ、ウェルビーイングにつながります。幸せになれます。皆さんが、「確乎不拔の志」で目標達成に挑まれることに、大いに期待しています。皆さんに、本丸に幸(さち)あれ、幸(さいわい)あれと願っています。

栄えある本丸中学校の生徒の皆さんとともに、新型ウイルスという世界史に残る困難を乗り越える道程は、幸せな、ウェルビーイングな道程でもありました。ルネサンスのように、新たな伝統を創り出す本丸中学校へ、今後も皆様からの変わらぬご支援をお願いいたします。

